

# 監査報告書

2021年5月26日

社会福祉法人新川中原保育会

理事長 長澤 正雄 殿

監事 中西 純天  
監事 大西 重徳

私たち監事は、2020年4月1日から2021年3月31日までの、2020年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員などからその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

## 2 監査の結果

### ① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

2020年度内部監査を終わって

2021年5月22日 大西勲

昨年に引き続き、コロナ禍の中、自宅に資料を送ってもらっての監査となりました。3園の資料を同時に見られる利点がある一方で、細かい疑問がすぐ解決しない点もありました。

今回は運営面では、労働者名簿、雇入れ通知書、有給取得状況、苦情解決、ヒヤリハット、稟議書、契約書を、会計帳簿では、元帳、現金出納帳、小口現金出納帳、利用料徴収簿、仕訳伝票、月次試算表、証憑類を見ました。また、決算書類、東京都と世田谷区の監査指摘事項の実施状況をチェックしました。

全体として間違いなく記帳され、資料も整理されていて、経理規程など諸規定に違反することなく行われていました。

いくつか気になった点、理事会で話し合ってほしいこと等を記しておきます。

- ① 無期転換ルールの対象者、有給取得状況など、法改正が毎年のように行われるので、見落としのないように注意してください。
- ② 3園の園長は管理職としてより明確にし、職場内でも周知して（労働時間の規制がない、休日適用しない、タイムカード無しなど）いく事を検討して下さい。
- ③ 苦情解決実施要領を職場内に徹底し、要領に沿って充実させてほしい。特に第3者委員の活躍、苦情対応の記録、結果の公表を重視して、信頼性、適正性を確保して欲しい。
- ④ ヒヤリハットの報告用紙は、みたかの物が適切（内容・対応欄があり、担当委員のコメントもある）と思うので参考にして欲しい。保育だけでなく、一時保育、給食なども対象にしたらどうか。
- ⑤ 稟議書はきちんと作成されるようになった。額の多いものについては補正予算に反映されるように。
- ⑥ 会計帳簿は正確に記帳され、現金の不明も出ていない。仕訳伝票に一部領収書がないものや、間違ったものが添付されていたので注意してください。
- ⑦ 都と区の監査指摘事項については、各園とも対応していた。
- ⑧ 決算に基づいて、経営指標、収支比率表、資産の変遷を作成した。

成城の経営指標は全てにわたって昨年より改善されている。人件費の減もあるが、運営努力が見られる。みたか、世田谷も収益性、短期安定性、長期持続性の指標は少しだが良くなっている。

今年度も新型コロナウイルス感染防止で非常事態宣言が発出されている中での監査でした。

大西監事は県をまたいでの外出は自粛になっているため、各施設から、送られた書類で監査が行われました。

「3園の書類が一同に集まつたので、比較ができるわかりやすかった」の感想でした。

大西監事には全体を丁寧に見てくださっているので危機管理について重点的に監査を行いました。

※ 成城つくしんば保育園の訪問監査に加えて、本部のある三鷹つくしんば保育園で3施設の書類を見させていただきました。

#### 監査を行った日

- 成城つくしんば保育園 5月 18 日
- 三鷹つくしんば保育園 5月 18 日
- 三鷹つくしんば保育園 5月 26 日

この日に揃ってなかった書類の一部（世田谷つくしんば保育園関係書類）を中西自宅へ郵送。自宅での監査となる。

#### 【監査について】

- ・落下物の危険性がないか、家具が安全に置かれているか、
- ・児童が就寝中に呼吸や顔色の確認ができるようになっているか  
(午睡時の児童の呼吸確認チェック表、時間は適切か)
- ・カーテンは暗くなりすぎないようになっているか
- ・遊具の配置は適切な場所に置かれているか
- ・遊具の種類が各年齢にふさわしく準備されているか
- ・各年齢で遊びやすく、安全な環境設定がなされているか
- ・子どもの安全確認のため、保育士の立ち位置をしっかりと把握しているか
- ・アレルギー児の給食提供で誤食防止の給食室・保育室で複数チェック体制はどうか  
(給食室から保育室までの食事の安全確認は果たせているか、保育室に到着してからのチェックは複数で行っているかなど)
- ・事故が起りそうな場所の職員の安全確認の共有はできているか
- ・扇風機などの設置した場所の金具は定期的に点検されているか

- ・ゼロ歳児室のベットや柵の高さが適切に保たれているか
- ・危険な遊具は置かれていなか（誤飲しやすいもの等）
- ・散歩用のワゴンの定期的な点検はなされているか

毎年、上記の内容で監査に取り組んでいますが、感染リスクを少なくするため現場の職員からの聞き取りなどが十分にできませんでした。

今後も園内で上記の項目を日常の保育の中で確認できるようお願いいたします。

※成城つくしんば保育園については、児童の定数が多く、それに伴って職員数も多いので時間短縮し、ゼロ歳児室から異年齢の幼児クラスまで見て回りました。

★下記について監査を行ないました。

○事故簿

○ヒヤリハット書類

○苦情対応

・保護者

・地域住民

・その他

○給食の検食

両園ともおいしい給食が提供されていた。

献立を立てる時の考え方や出来るまでの経過を栄養士に聞きたかったのですが、この時期厳しいので、コロナが落ち着いた時期に聞いてみたいと思います。

・三鷹つくしんば保育園

・成城つくしんば保育園

毎年、お味噌つくりに取り組んでいた幼児さんでしたが現在、どうなっているのか聞いてみたいと思いました。

○職員会議録

○研修記録

○4月 5月の休園時、自宅待機の職員の研修記録

○第三者評価の書類

○休暇取得状況

○職員履歴書

経験年数など閲覧した園もあります。

※

成城つくしんば保育園の着替え入れの引き出しが落下して怪我をしたという報告があつたので、副園長に現場に案内していただきました。

再度、事故が起きないようにすぐ改善されていましたが、今後の対応も含め検討中でよりよいも

のにしていくと報告されました。

### 【監査を終えての 3 園の状況】

どの園も毎年感じることですが、園長はじめ職員全体の保育に対する熱意が感じられました。

「子どもたちに最善の保育」を中心に据え、コロナの中でも工夫された行事の実施、職員の園内研修、外部研修など積極的に取り組まれていました。

2020 年度はコロナ感染防止で消毒を一日何回も行うなど、職員の負担も多く、大変な年だったと思います。

ニュースでは、毎日のように医療労働者の大変な状況が報道されていましたが、福祉関係の労働者も子ども達や高齢者・障がい者の命と日常生活を守るために必死で仕事に取り組んできたと思います。

コロナ感染リスクの不安な中でも「どうしたら子どもにとって有意義な園生活を送れるのか、子ども達は今しかない時代を生きている」と職員一同、知恵を絞って取り組まれていました。本当に「お疲れさまです」です。

### 【課題について】

事故簿・ヒヤリハットなどの書類の形式が統一されていないので、見やすくする、再発防止という視点からも施設長会議などで、検討した方がよいと思います。

また、ある園の保護者からの苦情がたびたびあり、再度書類に目を通しました。結果、職員が保護者に「話し合ったことを後で報告します」と伝えているにもかかわらず、約 1 か月保護者に報告されていませんでした。そのことで催促されたことが記録に書かれていました。保護者はいつ報告があるのかと毎日のように気にいたと思われます。保育園は毎日、あわただしく大変ですが、苦情解決の優先順位を明確にし、対応された方がよいと思います。

監事 中西純子